

## 平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年4月27日

上場会社名 **株式会社京都ホテル**

(コード番号: 9723 大証第2部)

(URL <http://www.kyotohotel.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 島津 忠之

責任者役職・氏名 経理部長 柳瀬 光義

TEL: (075)211-5111

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)本表ならびに添付資料の記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	2,469	6.8	87		44		56	
18年12月期第1四半期	2,311	2.1	17		154		196	
(参考)18年12月期	10,293	4.7	857	20.7	309	43.1	239	46.1

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	5	45		
18年12月期第1四半期	18	93		
(参考)18年12月期	23	30		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### [ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、企業業績の向上やそれに伴う雇用増大、個人の消費の順調な推移により、穏やかながら景気回復の様相を呈してまいりました。

京都市内のホテル業界におきましては、新規ホテルの参入や既存ホテルの客室増加等、ますます競争が激化しておりますが、根強い京都人気に暖冬効果も加わったことで入洛観光客は増加し、宿泊は依然順調に推移しております。

このような状況の中、当社におきましても京都ホテルオークラにおいて、好調な宿泊の更なる収益アップを目指し、第二期客室改装工事(2フロアー76室)を実施し、施設の充実を図りました。

宴会部門におきましては、京都ホテルオークラ、からずま京都ホテルとも一般宴会は順調に受注しており、課題である婚礼に関しましても、ハウスイエディングなどの顧客志向の多様化に対抗すべく積極的な販売活動の強化の結果、京都ホテルオークラの婚礼件数は好調に推移いたしました。

また、レストラン部門につきましても、入客数は若干伸び悩んだものの売上高は前年並の水準で推移いたしました。

#### (宿泊部門)

京都ホテルオークラは、昨年に続き客室稼働の低い時期である1月から2月にかけて2フロアーの客室改装を実施いたしました。国内の個人、団体客の増大、海外からの外国人団体の増加も順調に推移しました。昨年4月に実施した室料の値上げが浸透してきており売上高、客室稼働率、客室単価のいずれも前年同期を大きく上回りました。

からずま京都ホテルは、国内の団体客、海外からの外国人団体が共に前年を上回り、経由別では旅行会社経由、法人経由が伸びるなど客室は順調に推移しました。また、団体客が多かったことにより2名利用の部屋が増え、結果として客室単価が前年を若干上回り、売上は前年比微増となりました。

この結果、売上高は6億6,484万円(前年同期比18.2%増)となりました。

(宴会部門)

京都ホテルオークラは、展示会、イベント、新島会館の出張宴会が昨年同期より僅かに売上を落としましたが、一般宴会はきめ細やかな行動計画、商品説明などを行い室料の確保、料理・飲料の単価増を図り、前年同期を上回りました。一方、婚礼はハウスウェディングなど顧客ニーズの多様化、競合他社との競争が厳しくなる中、前年同期比2.5件の増で宴会全体の売上増に寄与いたしました。

からすま京都ホテルは、昨年に営業を京都ホテルオークラと一体化した効果が出て、特に一般宴会が好調で件数・売上共に前年同期を大きく上回りました。展示会、出張宴会は前年割れとなりましたが、婚礼、イベント、例会、朝食は順調に推移しました。

この結果、売上高は9億7,905万円(前年同期比8.7%増)となりました。

(レストラン部門)

京都ホテルオークラは、カフェ「レックコート」が喫茶、惣菜で売上を伸ばし、中国料理「桃李」、バイキングレストラン「オリゾンテ」は順調な売上を示しましたが、鉄板焼「ときわ」、テラスレストラン「ベルカント」は、前年比減となりました。レストラン全体では、昨年実施して売上に寄与したポイントラリー、トークショーのレストランでの会食などを本年は同時期に開催できず全体で前年実績に及びませんでした。

からすま京都ホテルでは、中国料理「桃李」が夕食の企画が好評で売上を伸ばし、バー「アンカー」も客数、売上共に順調な推移となりました。味処「すすほり」は、昼食は好調でしたが夕食企画が当たらずほぼ前年並みの結果となり、テラスレストラン「グランドール」は夕食の集客が弱く前年実績を割り込みました。

この結果、売上高は6億4,143万円(前年同期比0.1%減)となりました。

部門別の売上高および構成比は、以下のとおりです。

	19年12月期第1四半期 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)		18年12月期第1四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年3月31日)		増減
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
	百万円	%	百万円	%	%
宿泊部門	664	26.9	562	24.3	18.2
宴会部門	979	39.6	900	38.9	8.7
レストラン部門	641	26.0	642	27.8	0.1
その他部門	184	7.5	207	9.0	10.9
合計	2,469	100.0	2,311	100.0	6.8

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年12月期第1四半期	22,852	1,281	5.6	124	42
18年12月期第1四半期	23,631	895	3.8	86	92
(参考)18年12月期	23,030	1,326	5.7	128	78

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期における総資産は、現金及び預金の減少、有形固定資産の減価償却実施等による減少により、前第1四半期に比べ7億79百万円減少し、228億52百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金、短期借入金の返済および保証金の返還により、前第1四半期に比べ11億65百万円減少し、215億70百万円となりました。

また、純資産の部は利益剰余金が前第1四半期より3億87百万円改善したことなどにより、12億81百万円となりました。

[ 参 考 ]

平成19年12月期の連結業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	5,092	34	50
通 期	10,499	322	217

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 21円 10銭

平成19年12月期の個別業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	4,959	30	46
通 期	10,222	324	220

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 21円 32銭

[ 業 績 予 想 に 関 す る 定 性 的 情 報 等 ]

中間期及び通期の業績予想につきましては、平成19年2月16日に発表の業績予想から変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		前四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増減 (減少)	(参考) 平成18年12月期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1. 現金及び預金	1,348,141		1,780,168		432,026	1,423,072	
2. 売掛金	538,392		436,883		101,509	580,314	
3. たな卸資産	74,302		71,558		2,744	113,512	
4. その他	52,036		47,609		4,427	57,899	
5. 貸倒引当金	979		1,600		621	979	
流動資産合計	2,011,895	8.8	2,334,620	9.9	322,725	2,173,820	9.4
固定資産							
1. 有形固定資産	20,364,889		20,807,063		442,174	20,389,108	
2. 無形固定資産	36,492		23,053		13,439	38,723	
3. 投資その他の資産	439,037		466,667		27,629	428,370	
固定資産合計	20,840,420	91.2	21,296,785	90.1	456,364	20,856,202	90.6
資産合計	22,852,315	100.0	23,631,405	100.0	779,089	23,030,023	100.0
(負債の部)							
流動負債							
1. 買掛金	199,613		183,661		15,951	294,403	
2. 短期借入金	2,427,000		2,580,700		153,700	2,427,000	
3. 1年以内返済予定長期借入金	585,800		545,000		40,800	575,800	
4. 未払法人税等	7,045		10,229		3,183	16,105	
5. 未払金	657,685		626,100		31,585	528,516	
6. その他	625,366		649,214		23,847	503,834	
流動負債合計	4,502,512	19.7	4,594,907	19.4	92,394	4,345,659	18.9
固定負債							
1. 長期借入金	15,282,020		16,223,420		941,400	15,576,820	
2. 退職給付引当金	167,901		177,246		9,345	169,787	
3. 預り保証金	1,523,628		1,650,904		127,276	1,522,777	
4. 役員退職慰労引当金	65,289		60,084		5,205	66,897	
5. 繰延税金負債	29,646		29,459		186	21,836	
固定負債合計	17,068,484	74.7	18,141,114	76.8	1,072,629	17,358,119	75.4
負債合計	21,570,997	94.4	22,763,021	96.2	1,165,024	21,703,778	94.3
(資本の部)							
資本金	-	-	950,000	4.0	-	-	-
資本剰余金	-	-	209,363	0.9	-	-	-
利益剰余金	-	-	294,139	1.2	-	-	-
その他有価証券評価差額金	-	-	43,137	0.2	-	-	-
自己株式	-	-	12,977	0.1	-	-	-
資本合計	-	-	895,383	3.8	-	-	-
負債及び資本合計	-	-	23,631,405	100.0	-	-	-
(純資産の部)							
株主資本							
1. 資本金	950,000		-		-	950,000	
2. 資本剰余金	209,363		-		-	209,363	
3. 利益剰余金	93,234		-		-	149,352	
4. 自己株式	14,689		-		-	14,445	
株主資本合計	1,237,908	5.4	-	-	-	1,294,270	5.6
評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	43,409		-		-	31,974	
評価・換算差額等合計	43,409	0.2	-	-	-	31,974	0.1
純資産合計	1,281,318	5.6	-	-	-	1,326,244	5.7
負債純資産合計	22,852,315	100.0	-	-	-	23,030,023	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		前四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		増減 ( 減少)	(参考) 平成18年12月期	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
売上高	2,469,603	100.0	2,311,860	100.0	157,742	10,293,019	100.0
売上原価	554,988	22.5	504,354	21.8	50,633	2,236,811	21.7
売上総利益	1,914,614	77.5	1,807,505	78.2	107,108	8,056,207	78.3
販売費及び一般管理費	1,826,859	74.0	1,824,723	78.9	2,135	7,198,842	69.9
営業利益又は営業損失( )	87,755	3.5	17,218	0.7	104,973	857,364	8.4
営業外収益							
1.受取利息	390		5		385	3,459	
2.受取配当金	-		-			2,007	
3.その他	3,596		2,010		1,585	8,427	
営業外収益計	3,986	0.2	2,015	0.0	1,971	13,894	0.1
営業外費用							
1.支払利息	127,519		130,846		3,327	524,906	
2.その他	9,206		8,171		1,034	36,775	
営業外費用計	136,725	5.5	139,018	6.0	2,292	561,682	5.5
経常利益又は経常損失( )	44,983	1.8	154,221	6.7	109,237	309,577	3.0
特別利益							
1.貸倒引当金戻入益	-	-	-	-	-	834	0.0
特別損失							
1.減損損失	-		26,322		26,322	26,322	
2.固定資産除却損	10,079		13,644		3,564	33,768	
特別損失計	10,079	0.4	39,967	1.7	29,887	60,090	0.6
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前四 半期(当期)純損失( )	55,063	2.2	194,188	8.4	139,124	250,321	2.4
法人税、住民税及び事業税	1,054	0.1	2,716	0.1	1,662	7,040	0.1
法人税等調整額	-	-	-	-	-	3,290	0.0
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失( )	56,117	2.3	196,905	8.5	140,787	239,990	2.3

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日残高 (千円)	950,000	209,363	149,352	14,445	1,294,270	31,974	31,974	1,326,244
当四半期中の変動額								
四半期純損失( )			56,117		56,117			56,117
自己株式の取得				244	244			244
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額(純額)						11,435	11,435	11,435
当四半期中の変動額合計 (千円)			56,117	244	56,361	11,435	11,435	44,926
平成19年3月31日残高 (千円)	950,000	209,363	93,234	14,689	1,237,908	43,409	43,409	1,281,318